



家庭用煙警報機チェックリスト

Fact Sheet 11 – Community Risk Management. Revised 1/11/2005

事実

住宅火災から出る煙は有毒であり、家族が煙の充満した部屋から避難するために必要な時間は、早い段階で警戒しなければ確保できません。また、眠っている間は火災から生じる煙の臭いはわかりませんし、実際煙によってあなたはより深い眠りに落ちます。早い段階で警報を鳴らす煙警報機は、家庭における火災安全の重要な第一ステップなのです。

家庭用煙警報機にはどのような種類がありますか？

配線で接続された煙警報機（主電源に接続されており、バックアップ電源付きのもの）と電池式の煙警報機があります。台所やキャラバンカーで使用できる警報機、聴覚障害などの特殊ニーズを持つ人用の警報機などがあります。非常灯付きの警報機もあります。

煙警報機の種類にかかわらず、以下のことを推奨します。

- すべての家に、十分な数の作動する煙警報機が設置されていること（2006年5月1日以降）
- 家のすべての階に煙警報機が備わっていること
- オーストラリア基準 3786 の条件を満たす警報機だけを使用すること
- 配線で接続された警報機は有資格の電気技術者に取り付けしてもらうこと
- 煙警報機は製造会社の指示に従って取り付けられなければならない
- すべての煙警報機は定期的に動作チェックされなければならない
- それぞれの煙警報機の電池は製造会社の規格に従って取り替えられなければならない
- 煙警報機にも寿命があるので、推奨される周期で取り替えられなければならない
- 煙警報機が効果的に作動するように定期的に掃除する必要がある
- 子どもがいる家庭では、煙警報機と連動して作動する予備警報機の設置も検討すべき

自宅を火災から守るために、他に何ができますか？

- 煙警報機が鳴って火災を警告したときの行動計画を立てる必要があります。
- 避難計画を書き記し、家族全員が定期的に予行演習を行なうべきです。
- 子どもたち、アルコール飲用者、薬物使用者のように眠りの深い人は、警報機の音では目を覚まさないかもしれません。避難計画には、このような事態の可能性も必ず事前に考慮しておきましょう。

協力： **NSW 州消防庁、NSW 州地方消防隊、
ACT 消防庁、ACT 地方消防隊**

詳しくは、地元の消防署か消防センターにお問い合わせいただくか、
ウェブサイトをご覧ください：www.fire.nsw.gov.au www.rfs.nsw.gov.au www.esa.act.gov.au

煙警報機に関する安全情報

- 火災から出る煙はあなたを混乱させるということと煙の中では何も見えないということ覚えておきましょう。
- 自宅の火事から逃れることができたなら、絶対に中へ戻らずに000へ通報してください。
- 子どもたちに火災避難計画を設計させ、火災避難訓練を行なう前に練習させましょう。
- 家族に耳や歩行の障害を持つ人がいる場合、必ずそのことを考慮に入れ、補助を担当する人を決めておきましょう。
- 家庭の火災安全は家族全員にとって重要であり、準備しておけば惨事を逃れることができるということを覚えておきましょう。

緊急時には000をダイヤルしてください